



ふれあい

湖南省立甲西中学校 令和7年(2025年) 11月10日 No.384

完全燃焼！

心ひとつに！！



一人ひとりの「全力」の姿。グラウンド中に響き渡った「全校ソーラン」の壮観な踊りと大きな声。会場全体が一体となった今年の全校ソーランは圧巻でした。前日の予行練習も含め、細かなところまでこだわり続けた総長や各団の団長には、並々ならぬ決意や思いがあったことでしょう。今年の体育祭のテーマにもある「頂戦(てっぺん)めざして全力つくせ」にもあるように、山の頂上(てっぺん)をめざす方法やルートは数えきれないほどあります。中心となって体育祭を創り上げた実行委員の人たちはもちろん、全校生徒がまさに「心をひとつ」にして、全力で頂戦(てっぺん)をめざした結果、見事な体育祭を創り上げることができたのではないのでしょうか。甲西中学校体育祭の伝統である「全校ソーラン」も伝統として次の世代へ引き継がれたことと思います。

そのことを見事に証明してくれた実行委員の皆さん。そして、その中心となって陰ひなたになりながら汗を流した3年生の皆さんへ、感謝とともに大きな拍手を送りたいと思います。

保護者の皆様、地域の皆様には、お忙しい中、ご声援をいただきありがとうございました。(校長)

達成感と充実感・甲西中ソーラン

私は実行委員長になって仲間と一緒に何かを成し遂げるこの楽しさや大切さを感じました。総長や競技種目長がそれぞれをまとめてくれたからこそここまで完成できたし、今までになかったことができたのも幹部がやりたい体育祭をしっかりと持って案を出して行動したからです。3カ月前から準備をして終わるのは一瞬だったけど、その一瞬でたくさんのドラマができたり、たくさんの思いが込められていて、大きな達成感を味わうことができました。最高に楽しかったです。(実行委員長)

私は総長をして大変だったけど、最高のソーランにできたので良かったと思いました。一番最初の全校練習の時は全然揃わないし、どういう言葉を使ったら伝わるのか難しくて、本番までに行けるかがとても不安でした。しかし、実行委員長や団長のおかげで、みんなに上手く伝えることができ、本番では全員が全力で踊れたのでとても良かったです。総長は大変だったけどやりがいを感じ楽しみながらできたので最高でした。(総長)

僕は、競技種目長をとおしてみんなでひとつのことを考えて、それを実行することの大切さと難しさを学びました。一人では思いつかないことも、みんなから出たアイデアで競技を完成させることができました。しかし、同時に出したアイデアをまとめる難しさも学びました。次、高校等でこういう体験ができるのなら、ここで学んだことを活かして、今年作り上げた体育祭を越えるくらいの体育祭を作り上げたいです。(競技種目長)

団長という大切な役割を終えて3カ月の取り組み期間があっという間に過ぎていったたくさんのことを学びました。たくさんの人に分かりやすく教えることの難しさ、決められた期間の中で予定を組んで進めることなどたくさんのことを学びました。少しの取り組み期間で親の気持ちが分かりました。やはりどの団を見ても自分の団が一番、自分の団が輝いて見える。うちの子が一番と思う親の気持ちがよく分かりました。最高な体育祭をつくることができました。(赤団団長)

団長になって思ったことは、3学年をまとめるのは、とても大変なことだなと思った。でも、それ以上に元気で明るい1、2年生や頼りになる3年生に助けられ、全力で体育祭をやり切ることができた。長い時間をかけて体育祭に向けて準備してきたことが、本番で全校生徒が楽しんでいる姿を見て、やってきてよかったなと思った。こういうみんなの前に立って何かをするとき、みんなの支えもあってできることなんだと感じた。(青団団長)

体育祭を終えて、もの凄く達成感のあるものになったと感じました。なぜなら、いろいろなところから「体育祭楽しかった。」という声が聞こえてきたからです。今年は新しいことに挑戦し、大変なことも多かったからこそ、より大きな達成感が得られたと感じています。素晴らしい体育祭ができたのは幹部のみんな、生徒や先生方などのたくさんの人の協力があったからです。本当に楽しかったです。ありがとうございました。(緑団団長)

団長になって取組のはじめは言いたいことが上手く伝えられなかったけれど、みんなが聞いてくれて段々自信がついて伝えられるようになった。ソーランだけでなく得点板をみんなで提案して作ることができて良かった。結果発表で得点板を出したときに、みんなが輝いた目で見てくれていて提案してよかったと思った。黄団のみんな、協力してくださった先生方に感謝しないといけないと思った。団長になれて本当に良かった。(黄団団長)

一本の襷に思い・願いを込めて



11月6日(木) 希望ヶ丘文化公園陸上競技場を会場として、滋賀県中学校駅伝競走大会第4ブロック予選会が開催されました。男子は、総距離18kmで1~6区間全てにおいて3km。女子は、総距離12kmで1区と5区は3km、それ以外は2kmで競われました。

本校からは、男女ともに1チームずつ出場しました。結果は、男子が5位、女子は9位という結果でした。男子は見事に予選会を突破し、11月14日(金)同会場で開催される県大会出場を果たしました。10月中旬に開催された秋季新人大会を終え、月末の体育祭に向けた取組と同時進行で駅伝の練習も行われました。「襷をつなぐ」ということは、チームの努力、仲間の思いを次のランナーにつなぎ、受

け取った選手は、ここまでの仲間の思いをさらに次につなげていくことになります。そして、それは今の仲間だけの思いではありません。これまでそのチームで活躍した先輩や、支えてくれた人たちの思いを次につなぐのだと思います。先輩から受け継いだ伝統を後輩たちに引き継ぐということにもなるのです。2年生は3年生から、1年生は、2年生や3年生から伝統を受け継ぐ期間だと思えます。これまでの伝統をつないできてくれた先輩に感謝し、その思いや伝統を次につなげてください。そして、次は県駅伝に向けての取り組みが始まります。滋賀県地元で開催される近畿大会、全国大会へ向けてもうひと踏ん張りです。人から人への襷をつなぐことと同時に、次の大会へ襷をつなげる思いも大切にしたい取組をお願いします。



(校長)

生徒会引継式

11月5日、生徒会引継式が行われました。旧会長から新会長に生徒会旗の受け渡しが行われ、新生徒会にバトン(襷)が受け継がれました。

旧生徒会役員は任期を終えての感想や感謝の言葉を述べ、新生徒会役員からは意気込みや協力の呼びかけがありました。(以下は新会長の所信表明です。)



『新生・甲西中学校に向けて』

甲西中学校で「挨拶」を増やしていくための挨拶運動を展開しているが、挨拶運動以外でも挨拶をしている人をもっと増やしていきたい。そして、挨拶から全校の笑顔が増えていくような学校をつくっていきたい。

(新生徒会長)

行事予定 11月

- 11(火) 2年生職場体験学習発表会(⑤⑥)
- 13(木) 3年保護者対象 Web 出願説明会
- 14(金) 県中学校駅伝競走大会(希望ヶ丘)
- 17(月) 第3回定期テスト
- 18(火) 第3回定期テスト
- 19(水) 家庭の日
- 20(木) 1.3年生性教育「いのちの学習」講演会
- 21(金) 2年生性教育「いのちの学習」講演会
- 23(日) 青春祭 PM(甲西文化ホール)
- 26(水) 家庭の日
- 27(木) PTA 本部役員選出会議
- 28(金) 家庭の日
- 29(土) 近畿駅伝(滋賀県)、市青少年美術展
- 30(日) 近畿駅伝(滋賀県)、市青少年美術展

行事予定 12月

- 3(水) 家庭の日
- 5(金) 家庭の日・生徒会委員会
- 9(火) 人権のつどい準備リハーサル
- 10(水) 家庭の日・人権のつどい⑤⑥
- 11(木) 1年生スマホネット安全教室
- 12(金) 夜間学級入学説明会
- 15(月) 家庭の日
- 15(月)~19(金) 3年生三者懇談会
- 17(水) 家庭の日
- 22(月) 給食終了・大掃除
- 23(火) 終業式・CS 主催クリスマスパーティー
12/24(水)~1/6(火) 冬季休業
12/27(土)~1/5(月) 学校閉庁日
1/6(火) 3年登校日(実力テスト)※弁当持参(軽食)
1/7(水) 3学期始業式 給食なし